

【警 防】

1.消防ポンプ自動車等種別表

所属	種別	年式	社名	ポンプ製作所等	種別	(cc)	登録番号	購入年月
消防本部及び消防署	水槽付ポンプ自動車	2010	日野	長野	A-2級	6,400	高知830 さ20-10	H22. 2
	ポンプ自動車 (水槽0.7t)	2010	日野	長野	A-2級	4,000	高知830 た20-10	H22.12
	指令車	2012	日産			1,990	高知 830 す24-10	H24.10
	指令車	2019	三菱			2,350	高知830 さ19-09	R1. 9
	救急車	2020	トヨタ		高規格	2,700	高知830 す20-12	R2. 12
	救急車	2010	トヨタ		高規格	2,690	高知 830 そ 21	H22. 3
	査察車兼作業車	2019	いすゞ			3,990	高知 830 す19-03	H31. 3
	救助工作車	2002	いすゞ		II型	8,220	高知831 ち 119	H14.11
	事務連絡車	2021	ダイハツ			650	高知 480 せ52-71	R3. 7
	事務連絡バイク	2013	ホンダ			110	香美市 う 423	H25.12
	原動機付自転車	2013	ホンダ			50	香美市 あ 3067	H26. 1
	救命ボート	1998	シーニンフ		14R	—	282-17740	H10. 2
ボート トレーラー	1998			小 型	—	高知 88 む 158	H10.11	
香北分署	ポンプ自動車	2008	日野	小川	A-2級	4,000	高知 800 さ54-68	H20. 3
	救急車	2018	トヨタ		高規格	2,690	高知830 さ 18-03	H30. 3
	査察車兼作業車	2015	日産			1,790	高知 830 す27-02	H27. 2

2.小型動力ポンプ種別表

所 属	名称	級別	製作所	ポンプ型式	馬力数(KW)	購入年月
消 防 署	トーハツ	C-1	トーハツ	V20E(S)	8.6	H22.12
香北分署	ラビット	C-1	富士ロビン	P-303	9.6	S54.8
	ラビット	C-1	マキタ沼津	P-382L	11.0	H20.3

3.保有ホース数

所 属	40mm(20m)	50mm(10m)	50mm(20m)	65mm(10m)	65mm(20m)
消 防 署	4	0	93	4	95
香北分署	0	2	20	2	38

4.救助資機材一覧表

	品名等	数量	配置場所	備考
一般救助用器具	かぎ付はしご	2	本署	単はしご3、折りたたみ式はしご1
	三連はしご	4	本署・分署	鋼管製3、チタン製1
	二連はしご	1	本署	
	空気式救助マット	1	本署	
	救命索発射銃	1	〃	
	サーバイバースリング又は救助用縛帯	5	本署・分署	ピタゴール他
	平担架	適数	〃	
重量物排除用器具	可搬ウインチ	5	〃	パーフェクト Tu16他
	マット型空気ジャッキ	2	〃	ズムロ 9・32(2)・40
	大型油圧スプレッダー	2	〃	ルーカス、ウェーバー
	救助用支柱器具(ラムシリンダー)	2	〃	ルーカス、ウェーバー
	マンホール救助器具	1	本署	ロールグリス
	レスキューブロック	2	本署・分署	
切断用器具	エンジンカッター	4	〃	スチール3、新ダイワ1
	チェーンソー	5	〃	
	鉄線カッター	7	〃	ボルトクリッパー
	空気鋸	2	〃	タイガープロダクツ
	大型油圧切断機	2	〃	ルーカス、ウェーバー
	ペダルカッター	1	本署	
器破壊用器具	万能斧	適数	本署・分署	
	ハンマー	2	本署	
	ハンマードリル	1	〃	
器測定用器具	熱画像直視装置	1	〃	FLIR E60
	放射線測定器	9	〃	個人線量計(6)・ガンマ、X線量計(3)
	マルチ型ガス検知器	3	本署・分署	コスモス、GX
	可燃性ガス測定器	1	本署	コスモス
器呼吸保護用器具	空気呼吸器	16	本署・分署	ドレーゲル他
	空気ボンベ	45	〃	
	防塵マスク	5	〃	
	防毒マスク	11	本署	
	送排風機	1	〃	
器員保護用器具	陽圧式化学防護服(A対応)	2	〃	ドレーゲル
	化学防護服(B・C対応)	16	本署・分署	タイケムF・C 長靴4
	耐電手袋	10	〃	
	耐電長靴	10	〃	
	安全帯	15	〃	
水難救助用器具	救命胴衣	16	〃	
	救命浮環	12	〃	
	ウエットスーツ等	16	〃	
	救命ボート	1	本署	
	船外機	1	〃	
	トレーラー	1	〃	
山岳救助用器具	フルボディハーネス	4	〃	
	シットハーネス	8	本署・分署	
	ジャケット等一式	12	本署	パンツ、手袋、登山靴等含む
	ピッケル	6	〃	
	クランポン	6	〃	
	ワカン	3	〃	
	シュラフ	6	〃	緊急消防援助隊分含む(3枚)
	ツェルト	3	〃	
その他の救助用器具	バスケット担架	3	本署・分署	
	投光器	10	〃	
	携帯拡声器	適数	〃	
	携帯無線機	15	〃	
	携帯警報機	9	〃	ドレーゲル ボディーガード1000
	発電機	6	〃	本署3、分署3
	車両移動器具	4	〃	ゴージャッキ
	無人航空機(ドローン)	1式	本署	DJI mavic2 enterprise dual
	ロープ・カラビナ・滑車	適数	本署・分署	

5.救急車積載資機材一覧表

	品名等	数量	配置場所	備考
気道管理	気管挿管チューブ	適数	本署・分署	
	LT	適数	〃	
	経口AW	適数	〃	
	経鼻AW	適数	〃	
	高濃度マスク(成人・小児)	適数	〃	
	中濃度マスク(成人・小児)	適数	〃	
	鼻カニューラ	適数	〃	
	BVM(成人・小児・新生児)	適数	〃	
	コンビバッグ	1	本署	
	インハレーター	3	本署・分署	
	人工呼吸器	3	〃	ANSWER、クルーズ21
	酸素ボンベ	適数	〃	
	トーマスチューブホルダー	適数	〃	
	バイトブロック	適数	〃	
	開口器	適数	〃	
	吸引カテーテル	適数	〃	
	羊水吸引カテーテル	適数	〃	
	喉頭鏡ハンドル(LED)	適数	〃	
	〃 ブレード	適数	〃	
	マギール鉗子(大・小)	適数	〃	
	舌鉗子	適数	〃	
	静脈路確保	乳酸リンゲル液	適数	〃
輸液セット		適数	〃	
留置針		適数	〃	
駆血帯		適数	〃	
廃棄ボトル		適数	〃	
ドレッシングテープ		適数	〃	
観察	ベッドサイドモニター	3	〃	
	AED	3	〃	
	血圧計	適数	〃	
	小型パルスオキシメーター	3	〃	
	聴診器	適数	〃	
	ペンライト	適数	〃	
	体温計(腋下・鼓膜)	適数	〃	
	CO2アダプター	適数	〃	
	EDD	適数	〃	
マシモ観察モニター	1	分署		
固定	バックボード	3	本署・分署	
	バックボードイモビライザー一式	3	〃	
	バキュームスプリント1式	3	〃	
	スクープイモビライザー1式	3	〃	
	ネックカラー(成人、小児)	適数	〃	
	サムスリング	3	〃	
	KED	3	〃	



	品名等	数量	配置場所	備考
その他	自動式胸骨圧迫器	3	本署・分署	LUCAS2、LUCAS3、クローバー
	ガーゼ	適数	〃	
	三角巾	適数	〃	
	救急包帯	適数	〃	
	止血帯	3	〃	
	ターケット	3	〃	
	生理食塩水	適数	〃	
	アイスパック	適数	〃	
	アルミックシート(大・小)	適数	〃	
	毛布	適数	〃	
	タオルケット	適数	〃	
	消毒綿	適数	〃	
	エタノール	適数	〃	
	感染防護衣	適数	〃	
	二トリルグローブ	適数	〃	
	サージカルマスク	適数	〃	
	シューズカバー	適数	〃	
	N95マスク	適数	〃	
	尿器	6	〃	男性用、女性用
	PEM	3	〃	
	トリアージタグ	適数	〃	
	スクープストレッチャー	3	〃	
	布担架	3	〃	
	ゴーグル	適数	〃	
	ゴミ箱	3	〃	
	枕	適数	〃	
	吸水シート	適数	〃	
	ACライト	適数	〃	
	軍手	適数	〃	
	ヘルメット	適数	〃	
	輪止め	適数	〃	
	鉄線カッター	適数	〃	
	ジャッキ式	3	〃	
	吸着マット	適数	〃	
	浮環	3	〃	
	ロープ	適数	〃	
	スリング	適数	〃	
	鋸	3	〃	
	消火器	3	〃	
	傘	適数	〃	
	レスキューツール	3	〃	
	電気自動車用検電チェッカー	3	〃	
	バール	3	〃	
	万能斧	3	〃	
	グラスマスター	3	〃	
援助隊マグネットシート	2	本署		
ザック	1	分署		
レスキューハーネスライトII	1	〃		
ピタゴール	1	〃		
30mロープ	1	〃		
シットハーネスバッグ	1式	〃		
GPS	1	〃	ガーミンGPSMAP64SJ	
ガス検知器	1	〃	MSA	
レスキューブロック	2組	〃		
パタコーン	3	〃		
スローバック	1	〃		

6.消防水利状況

地区別	口径・容量		消火栓 (mm)			防火水槽 (m ³) ()は内耐震性貯水槽			プール	その他	計
	150未満	150以上	20以上	40以上	100以上						
			40未満	100未満							
土佐山田町	416	57	1	98 (9)	3 (3)	10		585			
香北町	193	15	12 (1)	53 (21)		7	1	281			
物部町	103	12	4 (1)	47 (28)		3	4	173			
合計	712	84	17 (2)	198 (58)	3 (3)	20	5	1,039			

※ 消防水利の基準以外を含む

7.年間訓練実施回数

(令和3年)

種別	月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
	警防	回数	3	7	4	13	7	1	1	3	2	7	3	1
延べ人数		25	38	24	107	52	8	8	19	16	56	34	8	395
救助	回数	1	2	7	2	1	8	6	5	6	2	2	2	44
	延べ人数	8	21	56	30	8	61	52	43	48	8	6	6	347
救急	回数	10	10	5	7	1	1	5	1	3	6	1	1	51
	延べ人数	70	50	41	53	7	8	37	8	24	42	8	2	350

